

南海トラフ地震による津波を想定した『津市広域避難計画』を策定

問い合わせ 防災室 ☎229-3104 📠223-6247



津市広域避難計画とは

南海トラフを震源とする地震による津波発生時には、津波浸水予測地域外の指定避難所に多くの人々が避難することが想定されます。津市では地域性を生かし、津波発生時の避難施設や、避難者の移送体制、自動車避難施設など、広域避難のための対策を定めた「津市広域避難計画」を策定しました。



第一広域避難施設(拠点施設)から 公用バス等で第二・第三広域避難施設へ移送

津市広域避難計画では、津波被害による帰宅困難者が避難した指定避難所が満員の場合、帰宅困難者を「第一広域避難施設」から津波浸水予測地域外の「第二広域避難施設」「第三広域避難施設」へ公用バス等で移送します。



自動車避難施設を開設

津波から避難するためやむなく自動車で避難する人については、ゴルフ場など市内29施設の駐車場を自動車避難施設・自動車避難協力施設として開設します。



第一広域避難施設(8施設)

沿岸部の広域避難対象地域ごとに開設する広域避難の拠点施設



第二広域避難施設(43施設)

第一広域避難施設から半径5km圏内の津波浸水予測地域外の指定避難所



第三広域避難施設(73施設)

第二広域避難施設よりさらに西の指定避難所



自動車避難施設(2施設)

車中避難用の広域避難施設



自動車避難協力施設(27施設)

車中避難用の広域避難協力施設



第一広域避難施設から第二広域避難施設へのバス等による移送イメージ



第一広域避難施設から第三広域避難施設へのバス等による移送イメージ

津波に備えて
広域避難施設と
自動車避難施設
を確認!



津市広域避難計画

津市産業・
スポーツセンター

久居中央
スポーツ公園